

議員報酬の特例に関する条例案の趣旨説明

二〇〇六年三月二十三日 日本共産党 藤木くにあき

発議第一号「庄原市議会議員の報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例案」についての提案の趣旨説明をおこないます。

今日の財政危機のおもとは、自民党政治による、ムダな大型公共事業、米軍への思いやり予算を含む膨大な軍事費、大企業や大資産家への大幅な減税にあります。したがって、私は、こうした自民党政治を正していくため全力をつくす決意です。

同時に、市政においては、投資的経費である普通建設事業を無理のない計画に改め、福祉や教育の充実を基本とする、市民のくらし優先の財政運営に改めることが重要です。したがって、私は、こうした市政にしていきたいと決意しています。

こうしたことを前提に、今日の庄原市の財政状況をふまえたとき、議員報酬を二〇〇五度と同様減額することが必要だと判断し提案させていただいたものでございます。なお、参考資料として、新旧対照表をつけておりますのでご参照ください。

議員各位のご賛同をいただきますようお願いして発議者の提案の趣旨説明といたします。